

2020年5月1日

大学院生 各位

農学研究科／応用生物科学研究科

委員長 上原万里子

生物産業学研究科

委員長 塩本 明弘

遠隔授業の実施及び履修手続等について（お知らせ）

政府による「緊急事態宣言」の発出を受けて、東京農業大学は、4月10日（金）から宣言の発出期間が終了するまでの間、世田谷、厚木、北海道オホーツクの3キャンパスの閉鎖を決め、前学期授業の開始日を5月11日（月）以降としております。

しかし、新型コロナウイルス感染リスクを低減し、学生の皆さんの命、そして社会を守るためには、各キャンパスにおける通常授業の開始は困難であるという判断にいたりました。一方、学生の皆さんの学修機会を確保することは、東京農業大学として大切な責務です。そのために、「緊急事態宣言」解除の有無にかかわらず、5月11日（月）の授業開始から前学期授業期間中は、原則として全ての授業科目についてインターネットを活用し在宅で受講する「遠隔授業」にて実施することとします。講義科目のみならず、実験、実習、演習等の授業についても、原則として同様とします。このため、前学期においては、実験・実習をはじめとし、例年とは異なる、また、不十分な内容となることが考えられますが、後学期、あるいは次年度の授業の中で不足を補えるよう、大学として十分に配慮するものとします。

「遠隔授業」とするため、大学院生の皆さんは各種手続きや受講のために、キャンパスに来る必要はありません。皆さんには、「在宅」でインターネットを活用した授業が受講できる環境の準備をお願いします。受講方法等詳細については、以下に記載するほか、主たる指導教員の先生方のご指示に従ってください。また、その他の連絡事項は「学生ポータル」を通して周知していきます。

なお、研究室活動や修士論文、博士論文作成などについては、とくに不安の大きいところと理解しています。しかし、大学の休業あるいは再開にあたっては、「緊急事態宣言」解除が前提になるだけでなく、各地域の感染状況（①感染状況が拡大傾向にある地域、②感染状況が収束に向かい始めている地域並びに一定程度に収まってきている地域、③感染状況が確認されていない地域）を十分に踏まえることが求められています。そのため、各キャンパスにおける活動の再開については、慎重な検討により決定されることをご理解ください。

1日でも早く、学生の皆さんとともに教職員が再びキャンパス、教室や研究室に集い、東京農大らしい教育・研究活動が再開できるようになることは、誰もの願いです。学生の皆さんにもこころとからだの健康を保ち、引き続き適切に行動していただきますようお願いいたします。

1. 前学期授業の実施について

(1) 実施方法

5月11日(月)からの前学期授業は原則、すべてインターネットを介した遠隔授業等により実施します。遠隔授業は、主に以下の2つの方法がありますが、専攻、授業科目の内容等により異なりますので、専攻からの連絡をご確認ください。

- ①在宅学習用教材の配信による授業
- ②双方向のリアルタイム通信による授業

(2) 実験・実習科目の取り扱い

実験・実習科目の授業についても学生の皆さんの安全を最優先に考え、上記の遠隔授業により実施することを基本とします。実験・実習科目の遠隔授業の実施にあたっては、担当教員が対象となる実験・実習科目の教育目標を達成できるようそれぞれ工夫して実施します。

(3) 前学期授業の実施日程・方法(4/30時点の予定)

授業期間 5月11日(月)～7月31日(金)

2. 遠隔授業受講のための環境整備について

遠隔授業等実施のために必要な、パソコン等の推奨環境およびインターネット接続環境をお知らせします。内容を確認のうえ、環境の整備についてご理解のうえご準備くださるようお願いいたします。

(1) パソコン等推奨環境

カメラ・マイク付き、①パソコン、②タブレット端末、③スマートフォンのいずれかをご準備ください。この中で、効果的に授業を受講し、今後の研究活動を進めていくことを踏まえると、スマートフォンでは画面が小さい等の問題がありますので、パソコンかタブレット端末を推奨します。

【参考】

■Windows 推奨スペック

CPU：Intel であれば Core i3 以上、AMD であれば Ryzen 3 以上

メモリ：8GB 以上

内蔵記憶：250GB 以上 (SSD 推奨)

カメラ・マイク内蔵のノートパソコン (USB カメラ、マイクは外付でも可)

■Mac 推奨スペック

現行の Mac (MacBook Air、MacBook Pro、iMac 等)

メモリ：8GB 以上

内蔵記憶：128GB 以上

(2) インターネット接続環境

①家庭用インターネット回線、②モバイル Wi-Fi、③スマートフォン本体の通信回線のいずれかをご準備ください。この中で安定的な環境で遠隔授業を受講するために推奨するのは、①家庭用インターネット回線です。通信容量制限や速度制限がある契約プランの場合は、ご利用状況によって遅延等が発生する場合がありますので、ご注意ください。

※携帯電話サービス会社支援措置

現在、キャリア各社（ドコモ、KDDI、ソフトバンク、ワイモバイル）が新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援措置として、学生（25歳以下の学生・子ども向け）の利用者を対象に通信量無償プランを提供しています。申し込み方法・対象期間は、各社のサイトにてご確認ください。

スマートフォンでのテザリング（スマートフォンを Wi-Fi ルータとしてインターネットに接続する機能）オプションを使えばノートパソコンにネットワークが繋がるようになります。キャリア各社のテザリングオプションについては現在無料となっています。

3. 履修登録手続きについて

(1) 履修登録期間

5月11日（月）～5月15日（金）

(2) 登録方法

以下のいずれかの方法で登録してください。

■ 学生ポータルで登録

事前に学生ポータルの「住所等の登録」から、以下3項目の申請をしてください。

- ・ 本人現住所変更
- ・ 保証人住所変更
- ・ 納付書通知先・本籍・出身地申請

申請が承認されたのち、履修登録ができるようになります。

承認処理については、期間中は毎日行う予定です。

履修登録の方法は、学生ポータルにて別途案内します。

※期間中は終夜利用可能です（ただし、8:30～10:30 はメンテナンスのため使用不可）。

登録開始は5月11日（月）10:30、登録終了は5月15日（金）は17:00です。

※10月入学生および2018年4月より前に入学した学生は、学生ポータルでの登録ではなく、履修届をメール送信（innogaku@nodai.ac.jp）してください。

■ 履修届をメール添付送信にて登録

履修届を使用し、履修届をメール送信してください。

履修届は学生ポータルにて別途配布します。

世田谷キャンパス：教務支援部学務課	innogaku@nodai.ac.jp
厚木キャンパス：農学部学生教務課	innogaku@nodai.ac.jp
オホーツクキャンパス：生物産業学部学生教務課	o-kyomu@nodai.ac.jp

(3) 必修科目の履修について

すでに配布している時間割にて、必修科目は予め登録されている旨お伝えしていましたが、システム上の問題から対応できないことが判明しましたので、必修科目についても漏れのないように登録をお願いします。

(4) 他専攻履修について

他専攻履修科目一覧に記載されている科目であっても、当該専攻内で履修者がいない場合は非開講となり、他専攻履修はできません。

(5)履修の開示について

5月20日(水)以降に、学生ポータル上での開示を予定しています。

(6)履修登録修正期間

6月1日(月)～6月5日(金)

期間内に、添付の履修登録変更願をメール送信してください。

世田谷キャンパス：教務支援部学務課 innogaku@nodai.ac.jp

厚木キャンパス：農学部学生教務課 innogaku@nodai.ac.jp

オホーツクキャンパス：生物産業学部学生教務課 o-kyomu@nodai.ac.jp

(7)履修確定日

6月10日(水)

(8)注意事項

- ・時間割、学生便覧を確認し、指導教授・指導准教授の指導のもと履修科目を決定し、履修登録を行ってください。
- ・4月入学者は毎年4月に1年間の履修を登録してください。
- ・10月入学者は半年毎に履修届を提出してください。2020年後半の履修受付期間は、9月23日(水)～30日(水)です。
- ・同名の科目であっても、担当教員ごとに授業が分かれている科目が多くあります。授業の担当教員を確認し、自身の指導教員が担当する授業を履修してください。

4. 問合せ先

・世田谷キャンパス：教務支援部学務課 innogaku@nodai.ac.jp

・厚木キャンパス：農学部学生教務課 innogaku@nodai.ac.jp

・オホーツクキャンパス：生物産業学部学生教務課 o-kyomu@nodai.ac.jp

※政府の緊急事態宣言により、現在、各キャンパスとも特別勤務体制（主に在宅勤務）で対応しております。ご不便をおかけしますが、お問い合わせの際は、Eメールにてご連絡ください。

以上